

BLSO

(Basic Life Support in Obstetrics)

プロバイダーコース

主催： 公益社団法人地域医療振興協会
六ヶ所村医療センター

共催： NPO法人周生期医療支援機構

日程： 平成28年10月9日(日)

場所： 六ヶ所村医療センター



BLSO プロバイダーコース
地域医療振興協会



BLSO (BasicLifeSupportinObstetrics) は、病院外・病院前での妊産婦救急を想定した、産科に関する基礎的なトレーニングプログラムです。日頃は産科医療に関与していないが、車中分娩や妊産婦救急に遭遇することがある救命救急士、救急科の医師・看護師、そして家庭医を主な対象としています。

日本では1年間に734件の施設外分娩事例が救急隊に収容されています(2010年全国消防本部アンケート調査)。また外傷などで救命救急センターに搬送される妊婦は珍しくありません。そして特に、大規模災害においては、専門科を問わず妊産婦救急に対応する必要があります。

BLSOコースでは、レクチャーとマネキンを使用した実習を行い、妊婦の評価方法、車中などでの分娩介助、新生児蘇生、妊婦蘇生などを1日かけて学びます。本コースを受講し、試験に合格した場合、参加者はAAFPとALSO-Japanが認定する5年間有効の認証を受けることができます。

BLSOプロバイダーコース in六ヶ所村医療センター

**主催:公益社団法人 地域医療振興協会
六ヶ所村医療センター**

共催:NPO法人周生期医療支援機構

開催場所:六ヶ所村医療センター

日程:10月9日

時間:9:00~17:30(受付は8:30から)

六ヶ所村医療センター BLSOプロバイダーコース スケジュール：10/9

8:30	30	受付	
9:00	15	オープニング	
9:15-10:30	75	分娩介助	
10:40-11:40	60	新生児蘇生	
11:50-13:10	80	女性傷病者の評価	
13:20	70	ランチタイム/症例検討/写真撮影	
14:30	30	試験準備	
15:00	60	実技試験1,3	2,4 筆記試験→車内分娩
16:00	60	実技試験2,4	1,3 筆記試験→車内分娩
17:00	10	クロージング	

延長17:30まで

講義	内容
	講義15分（最大） 実習60分 分娩介助／第3期+分娩後大出血／肩甲難産 3パートにわかれ20分ごとでローテーション 受講者4名×3ブース
	講義15分（最大） 実習45分 蘇生の初期処置15分/人工呼吸と胸骨圧迫の手技練習15分 →シナリオ15分
	講義15分（最大） 実習65分
	前振り10分、症例1-2例